

平成 27 年度 第 2 回 大田区子ども・子育て会議（議事要旨）

日時：平成 27 年 7 月 24 日 19 時～

場所：区役所本庁舎 2 階 201, 202, 203 会議室

出席委員：松原委員、田原委員、益子委員、江尻委員、加藤委員、高地委員、齋藤委員、内山委員、平石委員、川口委員、菊池委員、秋成委員

以上 12 名出席

区側出席者：市野こども家庭部長、後藤子育て支援課長、柳沢こども家庭支援センター所長、浜口保育サービス課長、岡本待機児担当課長、人権・男女平等推進課長代理杉尾主事、久保田生活安全・危機管理担当課長、西野産業振興課長、長谷川障害福祉課長、開発達支援担当課長、中平糎谷・羽田生活福祉課長、篠塚健康づくり課長、明立都市基盤管理課長、水井教育総務課長、森岡学務課長、菅野幼児教育センター所長、岩田教育センター所長、曾根教育総務部副参事
以上 18 名出席

傍聴者：3 名

1 開会

【事務局】ただいまより、平成 27 年度第 2 回大田区子ども・子育て会議を開催させていただきます。本日は、お忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。

松本委員、川田委員、塩野目委員につきましては、所用によりご欠席との連絡をいただいております。また、本日の会議は議事録作成のため録音させていただきます。なお、議事要旨は、区のホームページで公開する予定です。それでは、会議の開催にあたりまして、こども家庭部長よりごあいさつを申し上げます。

2 こども家庭部長あいさつ

【こども家庭部長】皆様、こんばんは。梅雨が開け、猛暑が続いておりますが、お忙しい中、子ども・子育て会議にご出席を賜り、ありがとうございます。平成 27 年度第 2 回目の子ども・子育て会議ということでございまして、本日の議題につきましては、「大田区次世代育成支援行動計画・後期行動計画」の実施状況・評価についての検証と平成 27 年 10 月に認可を予定しております、特定地域型保育事業につきまして、意見聴取をお願いしたいと考えております。本日もどうぞよろしくお願いたします。

【事務局】本日は、「大田区次世代育成支援行動計画・後期行動計画」の検証がございまして、それぞれの事業を担当する課長がきております。自己紹介をさせていただきます。

（事務局自己紹介）

【事務局】 それでは、これからの議事進行につきまして、松原会長、よろしくお願いいたします。

【松原会長】 まず、配布資料の確認を事務局からお願いいたします。

【事務局】 資料確認

3 議事(1)「平成 26 年度大田区次世代育成支援行動計画・後期行動計画実施状況及び評価について」

【松原会長】 それでは、議事の(1)「平成 26 年度大田区次世代育成支援行動計画・後期行動計画実施状況及び評価について」事務局から説明をお願いします。

【子育て支援課長】 資料 1-1 及び資料 1-2 について説明

【松原会長】 ご質問をお願いします。

【菊池委員】 5 ページの 2-1-6「緊急一時保育」、2-1-8「休日保育」、2-1-9「年末保育」について、平成 22 年度と比較すると最終評価では、数値が減っています。その理由と内容をお聞かせください。

【保育サービス課長】 2-1-6「緊急一時保育」でございますが、この間、保育サービス基盤を拡充してまいりましたので、他のサービスの利用が増えたことで、件数は減っておりますが、基盤の拡充をしているとご理解いただければと思います。「休日保育」等につきましては、結果的には減ってございますが、利用される方は職業によってもさまざまございまして、単純に傾向というよりも、年度によって利用される方の内容により影響が出ているところでございます。

【内山委員】 5 ページの 2-1-1 から 2-1-5 くらいの話ですが、待機児童が大田区はだいぶ減ったという新聞報道もされており、非常に良かったと思っています。心配なのは保育の質が担保されているかということで、2-1-5 の家庭福祉員(保育ママ)の件ですが、この 4 月より、家庭福祉員受託児定期健康診断を春・秋各 1 回の区立保育園の定期診断時期に各園医が実施することとなりました。私は区立保育園 1 園を担当しており、いくつかの保育ママの受託児健康診断をやる予定でしたが、健康診断の日程が合わない等の理由で、1 人も健診に来ませんでした。これは、質の担保ができていない証明になってしまいますので、対応をお願いしたいと思います。

【保育サービス課長】 大変貴重なご意見、ありがとうございます。新制度が始まりまして、様々な取り組みが行われてございます。その中で待機児を解消するという意味を含め、様々な形態の施設を整備しております。今、ご指摘のあったことは、あってはならないことでございます。そのようなところは、きちんと整備しながら、数だけではなく質の確保にこれからも部として尽くしたいと思っております。

【松原会長】 内山委員の事例は、行政のほうに伝わっていますか。

【内山委員】園長先生から保育サービス課に伝えられていると思います。他にもあると思うので把握していただけたらと思います。

【保育サービス課長】承知いたしました。

【益子委員】5-2-4「こどもSOSの家」についてですが、平成13年から実施し、最近再集計されたとのことですが、地域の中で子どもを見守る「こどもSOSの家」はとても大事であると思いますので、減った分を盛り返していただきたい。地域の中でいろいろな方、特に自治会・町会・商店街等にも働きかけ、お願いして増やしていただきたいと思っております。また、「こどもSOSの家」に駆け込んだ後の動きが特に決まっていなかったり、不審者の情報がうまく伝わっていないなどのことがあります。できましたら、「こどもSOSの家」の方には、安心安全メールに入っただき情報共有していただく、また、定期的にお知らせを出すなど、継続的な仕組みを考えていただければと思います。

【生活安全・危機管理担当課長】現在、再構築中であり、作業を進めてございます。協力員が減った分、新しい協力員をどういふところに働きかけるか、マニュアル的なもので、どのような対応をしていただくか等を詰めているところでございます。

【秋成委員】今の「こどもSOSの家」に関連して、子どもが駆け込んだ時に、しばらく誰も住んでいないような家にもステッカーが貼ってあったと伺っておりました。商店街の方の中にも、ぜひ取り組んでいきたいとの声もありましたし、PTAの方の中にもそのような声もありましたので、どのように底を広げていかれるのか、ご予定があれば教えていただきたいと思っております。

【生活安全・危機管理担当課長】事業所の組合・PTA・町会自治会等に働きかけていき、新規の協力員を確保していきたいと考えています。

【秋成委員】3-1-6「絵本との出会い事業」について、冊数が減った状況や、絵本セットとありますがどういった絵本があるのか教えてください。

【健康づくり課長】手提げの布バッグの中に絵本が1冊入っています。絵本につきましては、選定委員会を設け、ふさわしい絵本を選定し、4か月健診の時に保護者の方へお渡ししております。どの家庭でも読んでいただけるような内容のものを選んでいるという状況でございます。

【秋成委員】冊数については、少し増やしていただいてもよいのかなど、また、絵本を選択し持ち帰ることができればと思いますので、ご検討いただければと思います。

【田原委員】2点あります。わが子の時に絵本をいただき、とても助かったのですが、布製のバッグの使い道がありませんでした。布バックの分で、もう少し良い絵本にできないかと疑問に思いました。どうして、布バックに入るようになったのか経過を教えてください。

もう1点は、5-2-3「小学生への防犯ブザーの配布」に関したことです。この4月より、大田

区に在住していれば、区立の小学校に通っていなくても配布対象となったと区報で知り、大田区のホームページから申請書をダウンロードしようとしたのですが、申請書のダウンロードのページがとても探しづらく時間がかかってしまいました。キャンペーン中のものは、トップページから誘導するようにしてほしいと思います。

【健康づくり課長】 絵本のバッグについてですが、事業が始まったのは、12、3年前で、絵本だけだと持って帰るのにお困り方もおられるのではと、バッグをつけさせていただきました。バッグの要・不要につきましては、今まで保護者の方からご意見がありませんでしたので、それにつきましては、検討させていただければと思います。絵本の冊数につきましては、限られた予算の中で1冊となっております。1冊約800円～1,000円くらいの絵本で、紙質も良いものでございますが、課題であると思っております。

【学務課長】 分かりづらかった点につきましては、お詫びを申し上げます。防犯ブザーの配布対象を広げたのは、7月1日からでございます。7月1日からは、期間は限られますが、ホームページのトップページ「お知らせ」に掲載し配慮をしたつもりですが、今後も利用者の視点で工夫をしてみたいと思います。戻りましたら早速確認をしたいと思います。

【松原会長】 6-1-4「ひとり親家庭ホームヘルプサービス」についてですが、利用世帯数、1世帯当たりの利用回数が減っています。使い勝手が良くないのか、使う方が減ったのか、どうなのでしょう。

【糀谷・羽田生活福祉課長】 実態はケースバイケースなので分からないのですが、ひとり親家庭へのホームヘルプサービスであり、他のホームヘルプサービスとの兼ね合いもあって、利用者自体が減っているというのも事実ではないかと思えます。決して、制限をしているわけではなく、なかなか申請に来られない、時間的に難しいという事情もあったのではないかと思います。

【松原会長】 父子も入りましたし、窓口でいかに進められるかが大きいと思いますので、各地区の福祉事務所で窓口担当職員やケース担当職員の知識と力量かなと思います。なかなか在宅で使える資源がないので。誰かが入っていればその家庭の様子も分かると思います。

【川口委員】 4-3-7「つばさ」のことですが、つばさに通っている児童が病院を紹介してもらった時に、病院の先生が、それまでのつばさ教室での状態を記したものをつばさ教室に要求したところ、職員か指導者の方に断られたと聞きました。個人情報だからでしょうか。

【教育センター所長】 通室中に病院にかかったということであると思いますが、状況がよく分かりかねますので、確認したいと思います。

【松原会長】 よろしいでしょうか。新たな計画でもこの進捗管理はやっていきます。今年度中か、来年度に入るか、分かりませんが、また色々ご意見をいただければと思います。

議事(2)「子ども・子育て支援法第43条第3項に基づく意見聴取」

【松原会長】議事の2番目「子ども・子育て支援法第43条第3項に基づく意見聴取」について、事務局より説明をお願いします。

【待機児担当課長】資料2-1及び資料2-2について説明

【松原会長】この会議は、定員について議論をして、意見を述べるという機能ですが、地域状況等、何かお気づきの点があれば発言いただきたいと思います。

(意見なし)

【松原会長】よろしいですか。特段、定員についての反対意見はなかったということにしたいと思います。

議事(3)「その他」

【松原会長】議事(3)その他ですが、事務局から何かありますか。

【子育て支援課長】今回は、特にございません。

【松原会長】議事は以上ですが、他に言い忘れたこと等、何かありましたらご発言いただければと思います。

【田原委員】小規模保育所のことについてですが、インターネットで調べてみたら、「儲かる」とか、「選定されるためのコツセミナー」とかが出てきて驚きました。大田区では、どんな企業かお調べになって、選定されていると思いますが、企業参入のハードルが低くなってきていると思いますので、気をつけていかなければならないと感じました。(株)チャイルドビジョンさんも平成22年の設立となっています。この保育所で一番キャリアのある保育士さんも4年くらいの保育士さんということになります。大丈夫だと思いますが、私も保育士の免許を持っていますので、保育士が足りない等、すごく危うい保育の実態を聞きますので、決して子どもに無理がかからないように、第三者のチェックを厳しくする等が必要と感じました。

【待機児担当課長】貴重なご意見ありがとうございます。チャイルドビジョンさんは平成22年4月に設立され、実績といたしましては、杉並区で認可保育所を1施設、杉並・目黒・品川で小規模保育所を3施設運営しています。保育事業者を選ぶにあたって、必ず事前に事務職だけではなく保育園の園長経験者が、事業者が運営している保育所に視察に行っています。また、杉並区・目黒区・品川区にこの事業者の現在の運営状況等について確認し、情報を収集した上で、慎重に判断しています。また、今、保育サービス基盤の拡充を大田区も急ピッチで進めているところで、保育ニーズも高まっており、実績の高い事業者で行うことは安心感がありますが、一方で、若い事業者を育てていかないと保育ニーズに対応できないといったところもございま

す。また、委員ご指摘のとおり、保育士の確保については、喫緊の課題と認識しております。9月5日には、大田区主催で区民ホールアプリコにおいて私立保育園の就職フェアを行います。区内の認可保育園、認証保育所、小規模保育所等を含め、約60園が参加して、保育士確保に向け、大田区私立保育園連合会、ハローワーク大森と共催で開催します。保育士確保に向けて、事業者と力を合わせて、取り組んでまいりたいと考えております。

【松原会長】 それでは、よろしいですか。貴重なご意見をたくさんいただきました。この次世代育成支援行動計画も新たな計画の中に組み込まれておりますので、継続して考えていかなければいけないと思っています。

事務局からご案内がありますか。

【事務局】 はい、次回の会議の日程につきましては、今のところ未定となっております。開会させていただく場合は、委員の皆様へ開催通知をお送りいたしますので、よろしくお願いいたします。また、会議の傍聴につきましては、事前申し込みによる保育の実施を予定しております。これにつきましては、区報・ホームページでお知らせをいたします。以上でございます。

【松原会長】 皆様お疲れ様でございました。ありがとうございました。